

【資料2】

日本ディスクロージャー研究学会第9回研究大会プログラム

2014年5月10日(土)

名古屋大学・東山キャンパス

■自由論題報告 (9:00~11:30)

司会：中條 祐介氏 (横浜市立大学)

第1報告 「従業員ストック・オプション費用の価値関連性—比較可能性と注意情報—」

渡邊 誠士氏 (京都大学大学院生)

コメンテーター：中島真澄氏 (千葉商科大学)

第2報告 「IFRSの導入が企業価値に及ぼす効果」

譚 鵬氏 (関西学院大学)

コメンテーター：浅野 敬志氏 (首都大学東京)

司会：向 伊知郎氏 (愛知学院大学)

第3報告 「SEC基準採用企業のMD&A情報と株式市場の反応」

伊藤 健顕氏 (甲南大学)

コメンテーター：大鹿 智基氏 (早稲田大学)

第4報告 「買収プレミアムの実態分析を通じた会計研究の課題提起」

円谷 昭一氏 (一橋大学)・加藤 良治 (日本たばこ産業)

コメンテーター：音川 和久氏 (神戸大学)

■理事会 (11:40~12:30)

■会員総会 (12:30~13:15)

■特別プロジェクト報告 (13:15~14:45)

(報告1) 「大震災後に考えるリスク管理とディスクロージャー」

司会：薄井 彰 (早稲田大学)

主査：柴 健次 (関西大学)

委員：太田 三郎 (千葉商科大学) 金子 友裕 (東洋大学)

佐藤 綾子 (富山国際大学) 円谷 昭一 (一橋大学)

中島 真澄 (千葉商科大学) 本間 基照 (インターリスク総研)

(報告2) 「東日本大震災のディスクロージャー問題に関する実証研究」

司会：柴 健次 (関西大学)

主査：薄井 彰（早稲田大学）
委員：浅野 敬志（首都大学東京） 稲葉 喜子（公認会計士）
海老 原崇（武蔵大学） 大鹿 智基（早稲田大学）
奥村 雅史（早稲田大学） 乙政 正太（関西大学）
坂上 学（法政大学） 中野 貴之（法政大学）
吉田 靖（東京経済大学） 吉田 和生（名古屋市立大学）

■統一論題報告（14：50～16：20）

テーマ「M&Aの促進は経済の成長戦略に効果があるのか」

司会：黒川 行治氏（慶應義塾大学）

統一論題解題：M&Aの促進は経済の成長戦略に効果があるのか

黒川 行治氏（慶應義塾大学）

第1報告「M&Aの促進は経済の成長戦略に効果があるのか—M&Aの促進とのれんの償却」

花村 信也氏（みずほ証券）

第2報告「M&Aの効果に関する実証研究—測定手法と効果を左右する要因の視点から—」

矢部 謙介氏（中京大学）

第3報告「M&Aマネジメントの組織的課題—M&Aによって競争力を高めるために—」

中村 公一氏（駒沢大学）

■特別講演（16：30～16：50）

「国際的視座からの会計と企業行動：伊藤・中野（2014）を読んで」

國村 道雄氏（名古屋市立大学名誉教授）

■統一論題討論（16：50～17：50）

座長：黒川 行治氏（慶應義塾大学）

討論者：花村 信也氏（みずほ証券）

矢部 謙介氏（中京大学）

中村 公一氏（駒沢大学）

■懇親会（18：00～19：00）